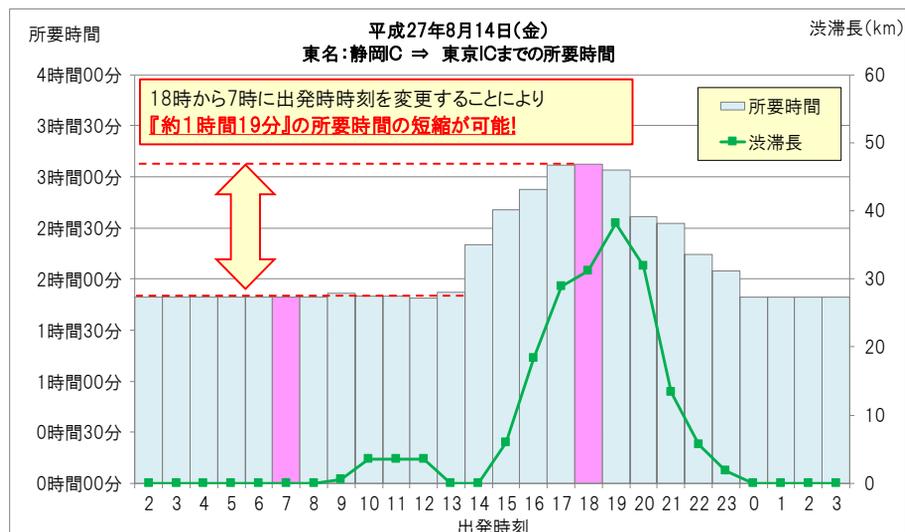


## 分散利用のお願い

- 予測される渋滞発生時間帯を避けたドライブ計画を！
- 比較的渋滞発生が少ない夜間から早朝にかけてのドライブ計画を！

### 《渋滞ピーク時間帯の回避効果》

例えば、平成27年8月14日(金)に東名の静岡ICから東京ICまで利用した場合には、**出発時刻をずらすことで渋滞を避けることができ、所要時間の短縮が可能**でした。(下表参照)



《平成27年8月14日(金)の東名の事例》

静岡IC 出発時刻	東京IC到着 までの所要時間	通常時 との差
通常時※	約1時間49分	—
13	約1時間52分	3分
14	約2時間20分	31分
15	約2時間41分	52分
16	約2時間52分	1時間3分
17	約3時間07分	1時間18分
18	約3時間08分	1時間19分

※通常時とは、渋滞など発生しておらず順調走行時の所要時間をいう。

### 《道路交通情報および渋滞予測情報の提供》

- 最新の道路交通状況は、事故や気象などの影響で渋滞が発生する場合があります、刻々と変化しますので、**出発前やご旅行中にお役立てください。**
- 渋滞予測情報は、渋滞の発生箇所、時間帯毎の渋滞長、渋滞ピーク時の時刻などが分かりますので、**ご旅行日・時間の計画にお役立てください。**
- 道路交通情報および渋滞予測情報は、以下のサイトからご利用いただけます。

NEXCO東日本 (<http://www.driveplaza.com/>)

NEXCO中日本 (<http://www.c-nexco.co.jp/>)

NEXCO西日本 (<http://www.w-nexco.co.jp/>)

JB本四高速 (<http://www.jb-honshi.co.jp/>)

日本道路交通情報センター (<http://www.jartic.or.jp/>)

※渋滞予測情報の冊子(渋滞予測ガイド)も休憩施設などで配布しています。

## 渋滞緩和に向けたお願い

お客さまのちょっとした心掛けで渋滞の緩和に繋がります。ご協力をお願いします。

### ①上り坂での速度低下に注意

上り坂など速度低下を注意喚起している場所では、速度回復にご協力を！

### ②車間距離をつめ過ぎない

走行中は余計なブレーキを踏まないように十分な車間距離を確保！

### ③車線変更は控えましょう

渋滞中における必要以上の車線変更は、更なる渋滞の悪化を招きます！

### ④ACC(アダプティブクルーズコントロール)搭載車両を運転される方へ

走行車線で使いましょう！ 渋滞時は「車間:短め(Sモード)」設定で速やかに追従しましょう！

ACCとは車両の前方に搭載されたレーダーが先行車との車間距離を計測し、速度に応じた一定の車間距離を保つシステムです。ACCを上手に活用することで渋滞を緩和できる可能性があります。

詳しくはこちら : <http://www.nilim.go.jp/lab/qcg/japanese/2research/1field/36smoothingsag/index.htm> (国土交通省 国土技術政策総合研究所)

ACCについて : <http://jaf-acc.jp/> (日本自動車連盟(JAF))



## 安全運転のお願い

交通混雑期においては事故が多発します。高速道路をご利用される際は「全席シートベルトの着用」と「こまめな・早めの休憩」などを心掛けていただくようお願いします。

また、高速道路上では渋滞末尾への追突注意喚起を案内しておりますが、前方に注意し、ご走行願います。



## 休憩施設等での混雑対策の予定

渋滞予測や過去の交通混雑期(GW、お盆、年末年始等)の状況を踏まえ、特に激しい混雑を予測している期間に、休憩施設等での駐車場整理員の配置、臨時トイレの設置、大型車駐車ますの確保などの混雑対策を実施する予定です。

### (参考) 昨年実績との比較

平成27年実績には、事故などの影響による渋滞が含まれています。

渋滞規模	①平成28年予測			②平成27年実績 ※2			差(①-②)		
	合計	下り	上り	合計	下り	上り	合計	下り	上り
10km以上の渋滞回数 ※1	446回	178回	268回	433回	157回	276回	+13回	+21回	▲8回
30km以上の渋滞回数	27回	12回	15回	30回	15回	15回	▲3回	▲3回	±0回

※1 10km以上の渋滞回数には、30km以上の渋滞回数を含む。

※2 平成27年実績は、H27年8月8日(土)~8月18日(火)の11日間を集計。